

議 長 日程第4「認定第4号平成30年度松田町上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について」を議題とします。

担当課長の細部説明を求めます。

環境上下水道課長 それでは、平成30年度松田町上水道事業会計決算報告を説明いたします。258ページをお開きください。

概況、1、総括事項の要旨を説明させていただきます。最初に収益的収支です。本年度の上水道事業経営につきましては、町営住宅を初めとする世帯増により、給水収益が前年度0.6%増、営業収益が前年度0.5%増、21年ぶりに増収となりました。また、営業外収益につきましても、加入負担金等の増加により前年度比20.2%増になりました。よって、水道事業収益全体では前年度比4.9%増の1億4,294万1,595円、税込みとなりました。これに対し、水道事業は前年度比4.1%増の1億1,382万9,089円、税込みとなりました。これは漏水費用の増、及び水源の電気料、減価償却費の増加によるものでございます。これを差し引きいたしました本年度の経常利益は、前年度比10.3%増の2,252万7,968円となりました。

次に、資本的収支でございます。資本的収支は、高額な支出を要する経費の減少により、支出総額が前年比57.2%減の3,640万8,532円となりました。よって、収入が支出に対して不足する2,390万8,532円は当年度分消費税及び地方消費税資本収支調整額110万840円、過年度分損益勘定留保資金2,280万7,692円で補填した次第でございます。

次のページをお願いいたします。上段2の議会議決事項は、平成29年度の利益の処分及び決算の認定や平成30年度の補正予算など、平成30年度中の議決事項でございます。下段3の職員に関する事項は、在職者2名の職名の内訳でございます。

次のページをお願いいたします。平成30年度松田町上水道事業収益費用明細書の収入でございます。なお、申し上げる金額は消費税及び地方消費税を含まない金額でございます。

款1、水道事業収益は1億3,394万1,961円です。

項1、営業収益は9,834万4,867円です。目1、給水収益、節、水道使用料は

9,202万652円です。内訳につきましては備考欄のとおりでございます。目3、その他の営業収益は632万4,215円です。内訳ですが、節、手数料といたしまして52万4,400円。主なものとしまして、給水装置の中止・停止の手数料や給水工事の審査・検査手数料などの収入でございます。節、他会計負担金は579万9,815円で、内訳は下水道事業特別会計から下水道使用料徴収事務負担金481万4,815円、一般会計から消費税…失礼しました。消火栓維持管理負担金197基分、98万5,000円それぞれ収入されております。

続きまして、項2、営業外収益は3,559万7,094円です。主な収益としまして、目2、雑収益、節、その他雑収益で、寄簡易水道事業特別会計より、水道料金徴収事務費及び施設の維持管理費、維持管理に伴う人件費分として、繰入金129万2,000円と、加入負担金78件分、1,566万円が収入されております。長期前受金戻し入れ1,858万5,490円は会計処理上の収益であり、外部からの現金収入がないものでございます。

次のページをお願いいたします。続いて支出でございます。款1、水道事業費用といたしまして、1億1,141万3,993円支出しております。

項1、営業費用、目1、原水浄水配水及び給水費では、水道施設関係の経常経費としまして2,713万1,590円支出しております。主な支出としまして、節の下段になります、委託料で541万3,459円の支出でございます。主なものとしまして、委託の備考欄をお願いいたします。水質検査・検便委託料につきましては、水道法に基づく水質検査を行い、検査の結果、基準に適合しており、また、放射性物質についても検出はされませんでした。その下、検針業務委託料につきましては、3名で5,971件の検針を行っております。1段飛びまして、量水器交換委託料では、計量法第18条により8年と定められている使用期限を迎えた量水器448基について交換をしております。

次のページをお願いいたします。節、修繕費でございます。146万3,708円の支出でございます。構築物の修繕等でございます。今年度は17件の修繕を行っております。節、動力費でございます。1,892万3,396円の支出でございます。宮下水源ほか5カ所のポンプ場の動力を支出しております。

目3、総係費です。2,275万8,688円の支出で、ここでは職員3名の給料など、

人件費関係と事務事業が…事業費が主な支出でございます。

次のページをお願いいたします。上から2段目、負担金78万3,000円の支出でございます。庁舎維持管理費の支出をしてございます。

続いて、目4、減価償却費、合計5,768万1,181円の支出をしてございます。

目5、資産減耗費、固定資産除却費98万9,188円です。今年度交換した量水器448基分でございます。

続いて項2、営業外費用でございます。285万3,346円の支出でございます。企業債利息としまして、平成4年度からの上水道事業企業債20件の利子の支出でございます。

次のページをお願いいたします。続きまして、資本的収支でございます。平成30年松田町上水道事業資本的収支明細書でございます。収入でございますが、資本的収入は企業債1,250万、上水道事業債でございます。

続きまして、支出でございます。資本的支出は3,530万7,692円でございます。建設改良費は2,357万6,413円。主なものといたしましては、節、給料等の技術系職員の人件費でございます。工事請負費では県道72号松田国府津線の老朽化、92メートルの布設替え工事、宮下水源装置の更新工事のほか4件、合計で1,296万円を支出してございます。

項2、企業債償還金1,173万1,279円です。平成4年度からの起債20件分の元金償還金でございます。

それでは、251ページにお戻りください。こちらが平成30年度松田町上水道事業の損益計算書でございます。1、営業収益9,834万4,867円でございます。2、営業費用1億856万647円でございます。営業収益から営業費用を差し引いた営業利益はマイナス1,021万5,780円ございました。

続きまして、営業外収益3,559万7,094円ございました。営業外費用285万3,346円でございます。営業外収益から営業外費用の差引額は3,274万3,748円ございました。したがって、当年度の経常利益は営業利益マイナス1,021万5,780円から3,274万3,748円を合計いたしました2,252万7,968円となりました。この当年度純利益2,252万7,968円と前年度利益剰余金9,255万4,304円を合計した額から、その他未処分利益金剰余金返納額を差し引いた9,323万

7,383円が当年度未処分利益剰余金となります。

続いて、253ページをごらんください。上段の表は平成29年度の議会で議決をいただいた平成30年度の剰余金処分の計算書でございます。下段の表をごらんください。平成30年度松田町上水道事業剰余金計算書案でございます。表の上段は資本金、資本剰余金、未処分利益剰余金のそれぞれの当年度精算高を記載しております。中段です。議会の議決による処分額といたしまして、当年度は未処分利益剰余金9,323万7,383円より、減債積立金に当年度純利益から長期前受金戻し入れを引いた額の20分の1相当額20万円を積み立てさせていただきたく、また、建設改良積立金に363万638円を、さらに未処分利益に含まれます長期前受金戻し入れの金額8,558万5,490円を組入資本金に組み入れることにより、処分金の残高、繰越利益剰余金を7,082万1,255円としてさせていただきたく御提案申し上げます。

なお、254ページ以降に貸借対照表、273ページに固定資産明細書、上水道事業債明細書を記載してございますので、後ほど御高覧ください。

以上、御審議のほど、よろしく願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。
質疑ありませんか。

8 番 小 澤 ここ数年のですね、決算の状況を見ている中で、やはり給水人口が減少しているようなことからね、営業収益よりも営業の費用のほうが上回っているような状況の中で、平成27年ごろからですね、企業債の発行がされて。やはり、経営的にかなり厳しい部分が出てきているのかなと思いますけれども、この傾向がですね、これから先も続いていく可能性がありますよね。その辺についてですね、今後どのような形をとっていかれるのか、それについて説明をお願いします。

環境上下水道課長 それではお答え申し上げます。今年度に限って言えばですね、町営住宅の建設等に伴いまして、営業利益、営業外収益ともにですね、増加という傾向にはあることは間違いありませんところでございます。ただし、収益計算書を見ていただくとわかるとおりですね、いわゆる営業収益から営業費用を差し引いたですね、金額が1,000万を超えているというふうな状況になっています。これについて

は当然ですね、本来営業収益や営業費用の中でやらなければいけないという部分、原則あると思いますので、このまま経費の縮減、あるいは利用料の見直し等についてですね、まずこの営業のいわゆる収益が黒字化になるようにしていかなければいけないかなというふうに思っているところでございます。以上です。

8 番 小 澤 今年度は前年度よりも結構よくなったという話ですけれども、傾向としてはね、やっぱり減少傾向になっていくのかなというような感じがしていますけれども、やはりこの水道料金等についてもですね、今後いつの時期か見直しをされていくのか、そういうような予定があるのか、その辺をちょっと確認します。

環境上下水道課長 今年度中にですね、水道事業審議会を開催してですね、その中でですね、水道利用の今までの現状等を含めてですね、あり方というのを検討していただきたいというふうに考えております。

議 長 ほかに。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

討論を省略し、採決を行います。なお、この議決は2回行いますので、御承知おきください。認定第4号平成30年度松田町上水道事業会計利益の処分及び決算の認定については、利益の処分の議決と決算の認定について、採決を2回行います。

初めに、利益の処分について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、決算の認定について、原案のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり認定をされました。